

発議第7号

平成25年6月18日

幕別町議会議長 古川 稔 様

提出者 幕別町議会議員 谷口 和弥

賛成者 幕別町議会議員 東口 隆弘

年金2.5%の削減中止を求める意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

年金2.5%の削減中止を求める意見書（案）

国会は、昨年11月、2.5%年金削減法を含む、国民生活に直結する重要法案を成立させた。

その中でも、とりわけ年金2.5%削減の実施は、深刻な不況と生活苦の中にいる高齢者の生活を圧迫し、悲惨な結果を招くことが危惧される。

年金は、自治体の高齢住民に直接給付される収入であり、特に大都市を離れた地域においては、その削減は地域経済に多大な影響を及ぼすとともに、消費を冷え込ませ、不況を一層深刻にし、国の経済にも負の影響を与えることが懸念される。

さらに、現在準備されているデフレ下のマクロ経済スライドの実施など、限りない年金削減の流れに道を開くものになり、若者を中心に年金離れが一層進み、年金制度への信頼がさらに低下することが懸念される。

このような事態を踏まえ、高齢者の生活と地域経済を守るために、年金削減を中止するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成25年6月18日

北海道中川郡幕別町議会議長 古川 稔

【提出先】 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣